

園 部 哲 史 教 授

役 職：副学長、博士課程委員会委員長、GRIPS Global Governance Program (G-cube) ディレクター
専門分野：開発経済学

学 位：Ph.D. in Economics, Yale University

略 歴：1960年東京生まれ。東京大学経済学部卒。Yale大学経済学研究科卒、Ph.D.取得。東京都立大学経済学部教授、国際開発高等教育機構（FASID）主任研究員、政策研究大学院大学連携教授を経て、2012年より政策研究大学院大学教授。

1. 業 績 (A)

(1) 雑誌論文 (共 著)

- * Yuki Higuchi, Vu Hoang Nam, Tetsushi Sonobe, “Sustained Impacts of *Kaizen* Training,” *Journal of Economic Behavior and Organization*, 120, December 2015, pp.189-206, North-Holland, peer reviewed.

(2) 学会発表

- * Tetsushi Sonobe, International Economic History Association, the XVIIth World Economic History Congress, “Possibility of Cluster Development in Sub-Saharan Africa”, Kyoto, 4 August, 2015.

2. 助成金等による研究

- * 科学研究費補助金 (新学術領域研究 (研究領域提案型)) 「新興国の政治と経済発展の相互作用パターンの解明」研究代表者 (2015–2017 年度)
- * 科学研究費補助金 (新学術領域研究 (研究領域提案型)) 「新興国におけるインフラ建設、土地制度改革と教育改革の政治経済学的ミクロ実証研究」研究代表者 (2013–2017 年度)
- * 科学研究費補助金 (新学術領域研究 (研究領域提案型)) 「新興国の政治と経済発展の相互パターンの解明」研究代表者 (2013–2017 年度)

3. 教 育

(1) 講 義

- * Trade and Industrial Development (Spring 2015)
- * Policy Debate Seminar I (Winter 2016)
- * Policy Debate Seminar II (Spring 2015)
- * Executive Seminar I (Winter 2016)

(2) 演 習

- * Tutorial for G-cube: Industrial Development (Spring 2015)
- * Tutorial for G-cube: Industrial Development (Fall 2015)

(3) 論文指導

- * GRIPS Global Governance Program (G-cube) : 修士課程 3 名 (主指導、うち 2 名学位取得)
- * GRIPS Global Governance Program (G-cube) : 博士課程 2 名 (主指導)
- * 国家建設と経済発展プログラム : 博士課程 4 名 (主指導 3 名、副指導 1 名)

- * 科学技術イノベーション政策プログラム：博士課程 1 名（副指導）
- * Policy Analysis Program：博士課程 2 名（主指導 1 名、副指導 1 名：学位取得）
- (4) 研修事業
 - * ベトナム共産党副大臣研修
- (5) その他
 - * GRIPS フォーラム特別講演会

4. 管理・運営への関与

- (1) 委員会
 - * GRIPS Global Governance Program (G-cube) Committee
 - * Policy Analysis Program Committee
 - * 国家建設と経済発展プログラム・コミティー
 - * One-year Master's Program of Public Policy (MP1)
 - * Two-year Master's Program of Public Policy (MP2)
 - * Center for Professional Communication (CPC) 運営委員会
 - * プログラム推進費予算配分検討委員会
 - * 学長選考会議
 - * 役員会
 - * 経営協議会
 - * 研究教育評議会
 - * 修士課程委員会
 - * 博士課程委員会
 - * 教員人事委員会
 - * 奨学金等委員会
 - * 企画懇談会
 - * プログラム改革推進本部
 - * 第 3 期中期目標・計画検討 WG
 - * グローバルリーダー育成センター運営委員会
 - * 学術機関リポジトリ委員会
 - * 国際交渉力のある人材育成プロジェクト「外交アカデミー」
- (2) タスクフォース
 - * リーディング大学院 TF
 - * International Advisory Committee (IAC) TF
 - 国内プログラム改革関係
 - Center for Professional Communication (CPC) 設立関係
 - コンソーシアム発展関係
- (3) その他
 - * 海外教育研究機関との交流事業
 - Asian Development Bank (ADB)
 - ホーチミン国家政治行政学院 (NAPA)

5. 社会的貢献（A）

- * 日本学術会議連携会員として日本学術会議の会議に出席

6. 社会的貢献（B）

（1） 講演会，座談会，会議出席

- * 座談会：日本学術会議・JICA 共催「TICAD VI in Nairobi: スマートドナーとして何を発信するのか」2016年2月12日 16:00-18:00、JICA 市ヶ谷国際会議場
- * 座談会：渥美財団 SGRA・未来人力研究院（韓国）共催「日韓アジア未来フォーラム」2016年2月13日 13:30-16:30、東京国際フォーラム、ガラス棟 510.